

2011年11月

社員の自発的な社会貢献活動「森乳 スマイル倶楽部」

社員の45%が参加、寄付総額が1,000万円を超えました！

～2010年度は東日本大震災被災地への寄付も実施～

「森乳 スマイル倶楽部」は、森永乳業の従業員一人ひとりの自発的な意志により、給与の100円未満の端数と1口を100円とする任意の積み立てを寄付金として募り、社会貢献活動を支援しています。2006年12月に発足し、2011年11月現在で社員の約45%が参加し、社会貢献に寄与しています。

「森乳 スマイル倶楽部」では、2007年度より、毎年、さまざまな社会貢献活動を行っている団体へ、「定例寄付」として寄付金を拠出し、支援を行っています。そのほか、国内外で大規模な災害が発生した際には、「緊急災害支援」を行ってきました。会社とも交渉し、集まった寄付金と同額を会社が上乘せする「マッチングギフト」の仕組みも取り入れています。

2009年度からは年に1回、本社にて社会貢献イベント【※参考資料2参照】を行っています。社会貢献イベントでは、これまでに「森乳 スマイル倶楽部」が寄付を実施した各団体にご協力いただき、各団体の紹介を行うとともに、「森乳 スマイル倶楽部」の活動についてもご紹介しています。

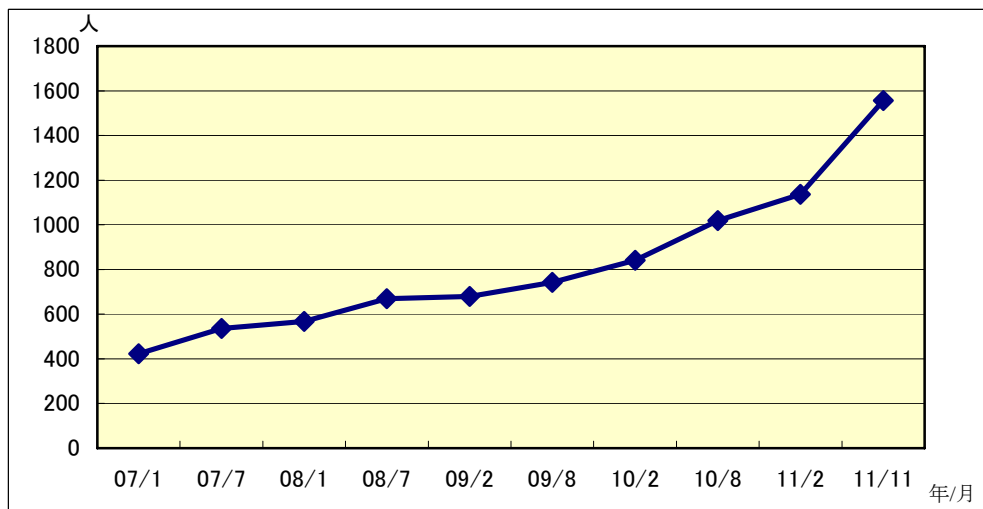
そのほか、2010年6月には、森乳スマイル倶楽部運営委員と有志社員が、国連WFP協会が主催する、チャリティーウォーキングイベントに参加するなど、寄付以外の活動にも範囲を広げています。

東日本大震災を機に、社員の社会貢献への意識がより高まり、3～4月の2ヶ月間で約250名が、新たに会員となりました。そして、2011年11月時点の会員数は社員の約45%、設立当初からの寄付総額は1,000万円を超えました。

2011年3月の東日本大震災の被災者支援は何より最優先にすべきと判断し、定例寄付予定分と緊急災害支援用の繰越金の一部も加えて300万円とし、会社からのマッチングギフトを加え600万円を日本赤十字社に寄付しました。

今後も、社会に「スマイル」を増やしていくために、社会貢献活動を続けていきます。

<会員数推移>



【参考資料1】

<森乳 スマイル倶楽部について>

■設立主旨

従業員の自発的な意思により、無理のない範囲で寄付金を募り、さまざまな分野で行われている社会貢献活動への支援を行う。

■設立年月日

2006年12月

■倶楽部メンバー参加資格

森永乳業株式会社および森永乳業グループ会社の①役員、②正規社員、③嘱託社員、④臨時従業員のうち「森乳 スマイル倶楽部」の主旨に賛同し参加を希望する者

※2010年8月より関係会社の社員も対象

■募金の積み立て方法

①給与の100円未満端数 ②1口100円(最大10口)

※①②併用の積み立ても可能

<活動実績>

【2008年度】

■定例寄付活動:10の団体

財団法人交通遺児育成基金、公益財団法人日本ユニセフ協会、日本赤十字社、財団法人骨髄移植推進財団、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、公益財団法人日本対がん協会、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、公益財団法人 WWF ジャパン、公益財団法人日本盲導犬協会

■災害緊急支援:4つの災害

ミャンマー・サイクロン、四川大地震、岩手・宮城内陸地震、オーストラリア・山火事

【2009年度】

■定例寄付:8の団体

日本赤十字社、公益財団法人日本ユニセフ協会、財団法人交通遺児育成基金、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、認定特定非営利活動団体国境なき医師団、財団法人骨髄移植推進財団、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、公益財団法人日本盲導犬協会

■災害緊急支援:4つの災害

スマトラ島沖地震、サモア沖地震、ハイチ地震、チリ地震

【2010年度】

■定例寄付は中止し、東日本大震災の被災地支援のため300万円を寄付いたしました。

■災害緊急支援:2つの災害

宮崎口蹄疫、パキスタン大洪水

■特別寄付:3つの団体

公益財団法人日本対がん協会、非営利組織あしなが育英会、特定非営利活動法人日本ホスピス緩和ケア協会

※定例寄付の寄付先は会員により推薦された団体について、毎年委員会にて検討します。

【参考資料 2】

<2011 年度 社会貢献イベントの様子>

■開催日 :2011 年 11 月 7 日(月) 11:30~17:00

■場 所 :森永プラザビル本館 2Fロビー

■参加団体:公益財団法人 日本盲導犬協会、特定非営利活動法人 国連 WFP 協会

■実施内容:

- ・ 参加団体の活動内容について、写真パネルや紹介映像、実際に使用している支援用のグッズを展示、及びチャリティーグッズの販売
- ・ 参加団体の代表者より、活動内容のご説明

※日本盲導犬協会より、盲導犬が来場しました。

当日は、社内外の方にも興味を持って見ていただいていたと思います。推計で100名を超える方が展示をご覧になり、日本盲導犬協会の盲導犬「ハイクくん」とのふれあいを楽しんでいらっしゃいました。



日本盲導犬協会の説明を聞く来場者



国連 WFP 協会のブースにてアフリカの飢餓問題「アフリカの角」の説明を聞く



チャリティーグッズの販売も盛況でした。



日本盲導犬協会の飯田さんと
PR犬・ハイクくん(♂4 歳)

★スマイル倶楽部会員の声★

- ・ 毎月あまり意識しないうちに募金している感じですが、少しずつでも役に立っていることが実感できます。
- ・ 展示などの活動を引き続き行ってほしいと思います。
- ・ スマイル倶楽部についてもっと森永乳業全体がよく知り、参加につながればと思います。